

大崎町新規就農者支援事業 就農奨励金並びに認定証交付式

大崎町民の一員として、がんばっていききたい

新規就農者に就農奨励金, 認定証を交付

大崎町では、町内の農業を担う有能な人材を育成・確保するために、新規就農者などの就農促進と定着化、高度な経営能力と農業技術の習得を目的とした『大崎町新規就農者支援事業』を行っています。

今年度は、新規の参入者が1人、町内で2年間の研修を終えて、これから本格的に農業者として1人立ちする就農者が1人、農業後継者が1人、計3人の方々が、就農奨励金、認定証の交付を受けました。

交付式では、1人ひとりに奨励金または認定証が手渡され、町長が激励の言葉をかけました。

また、就農者の方々も、今後の就農に対する抱負を1人ひとり発表されました。



	氏名	年齢	住所	営農類型
新規参入者 (認定証を交付)	才本 貴之さん	30	高井田 (京都府出身)	ナス
2年間の研修を終え、本格就農 (就農奨励金を交付)	佐藤 和彦さん	30	馬場 (埼玉県出身)	葉ネギ
後継者 (就農奨励金を交付)	中水流健二さん	34	下谷迫	ハウスみかん など

★佐藤和彦さん

「2年間、新規就農者の認定第1号としてやってきましたが、充実した2年間でした。

研修は暗いうちから暗くなるまで続きましたが、自分が続いたのは、妻のおかげだと思っています。

2年間の研修を終え、本格的に就農することになります。身が引き締まる思いで今日を迎えています。

大崎町民の一員として、がんばっていききたいと思います。」



★才本貴之さん

「農業をやりたいくて、妻子とともに京都からやってまいりました。現在、農業の見習いとして、西高悟さんのところで研修しています。西高さん夫婦を目標にしてがんばりたいと思います。」



★中水流健二さん

「幼少の頃から農業に携わってきていて、いつかは自分も農業をやりたいと思っていました。最近では、ハウスみかんなどの果樹が減ってきていて、寂しく思います。

厳しい中でも、やっていく覚悟でいます。」

